

広報うちこ

UCHIKO 11

November 2022

vol.301

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

●COVER

3年ぶりの炷森三島神社秋祭り
疫病振り払う獅子の舞

●特集

郷土料理のこうふく論

ぼくの夢 わたしの夢

長尾 ^{みく}美空さん 天神小学校6年(駄場)

パティシエになって みんなに喜ばれるケーキを作りたい

夢はパティシエです。2年生の頃に母のケーキ作りを手伝ったのがきっかけで、クッキーやスイートポテトなどの菓子を一緒に作るようになりました。母は作業がとても丁寧です。私は少しくらい分量が違ってでもいいかなと思うけれど、きちんと量るように言われます。一つ一つ心を込めてするのが、おいしく作るコツだそうです。「うまくてきたね」と言われるのが一番うれしいので、たくさん練習してもっと上達したいです。

将来は砂糖菓子がたくさんあった、かわいいケーキを作りたいです。他の店では売っていないような珍しいものにも挑戦したいです。凝ったケーキは心を込めて一生懸命作ったことが伝わります。そんなケーキをたくさん作って、お客さんに喜んでもらうのが私の夢です。そしてお母さんにも食べてもらって、また褒めてもらいたいです。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.301

広報うちこ 2022年11月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 郷土料理のこうふく論
- 14 まちのニュース 内子座落語まつり／喜多郡小学校陸上競技大会 他
- 16 うちこ往来 芋ほり体験／内子町こども文化体験教室／和紙創作展 他
- 18 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 22 図書館へ行こう
- 23 ゆうていあ Vol.259
- 24 令和3年度決算報告
- 28 町からのお知らせ 町営住宅入居者募集／シクロクロス参加チーム募集 他
- 31 くらしの情報 うちこ文化体験月間／内子のほっこりマルシェ 他
- 34 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 36 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎大久保獅子舞保存会の獅子舞の写真です(関連記事17ページ)。路木の向井ヒチさんが昭和8年に獅子舞一揃を寄贈した時から始まり、当時のまま受け継がれています。同保存会長の井上忠孝さん＝大久保＝は「木製の獅子頭は重さが約8キもある。中腰で長時間振り回すので大変だけど、地域の誇り。若い後継者も残っていて頼もしい」と笑顔で話しました。

郷土料理の こうふく論

「幸せの味」と聞いて思い浮かぶ料理は何ですか――。

高級和牛や一流シェフが作る料理を食べれば幸せかもしれませんが、おいしさだけでなく心までじんわり温かくなるような、ほっこりするような気持ちになれるのは、おばあちゃんが作ってくれた「おはぎ」や、みんなで一緒に食べた「たらいうどん」かもしれません。食べたときのことを思い出す、懐かしいふるさとの味。郷土料理はそんな幸せな味の一つです。

今回の特集は内子のふるさとの味と、そこにある思い出を集めました。「幸福論」とまでは言えませんが、家族みんなで食卓を囲みたくなるような、郷土料理を食べたくなるような、そんな幸せが見えてくるような特集になっていれば幸いです。



食改では食を通じての交流や健康づくりを学ぶ活動をしています。メンバーは40～90代まで幅広い年代の地域のお母さん。料理本『内子ふるさとの味』の料理も食改さんたちが作りました。主食や主菜、甘味など5項目47種類に「食改さんのこぼれ話」を添えて紹介しています。

祖父母や父母が作ってくれた料理を子や孫に 時代を超えて残す思い出のレシピ

今年4月に内子町のふるさとの味をまとめた本ができました。各地域に伝わる味や思いを伝え残したいと、内子町食生活改善推進協議会（以下食改）が作りました。職員として、制作に携わった河野洋子さんに思いを聞きました。

郷土料理には物語がある

郷土料理のレシピを残したいと思ったきっかけは、おばあちゃんのしゅうゆ餅——。私のふるさとの味です。幼い頃におばあちゃんがよく作ってくれて、大好きなやつでした。しゅうゆの香りと砂糖の甘みが豊かな柔らかい餅に、しっかりとシヨウガが効いて、おいしかったです。でも「またあの味を食べたい」と、自分で作ってみても再現できません。元気なうちに教えてもらえばよかったと後悔していました。

食改で郷土料理を作るときも、決まって思い出話になって、昔の暮らしを垣間見ることができました。どんな時にどんな場所で、誰と作って、誰と食べたのか——。情景を思い出すだけでなく、地域の歴史や文化、物語も詰まっています。私のおばあちゃんのしゅうゆ餅も同じです。レシピだけでなく、その背景にある物語も一緒に残したいということになり、食改さんとの本の制作が始まりました。

記憶を呼び起こす料理本

郷土料理の資料はあまり残っておらず、皆さんの記憶をたどる作業をしました。今やっておいて本当に良かったです。食改さんのお母さん世代の味は、口で継承するのでレシピなんかありません。忘れられかけていた料理もあるし、食改さんの中には作ったことがないという人も多かったです。

昔は、種をまくところから始まりその地域のもが食材となっていました。みそなどの調味料も自家製です。「豆入りのあられも米から使った」という話もありましたが、その辺は家庭や地域で実際に作ってほしいという願いを込めて、簡単な作り方を紹介しています。

本として記録を残すだけでは過去のものになってしまいます。家庭や地域で作り続けられてこそ郷土料理です。作れそうな料理を日常の食事に取り入れて、食べてほしいです。そして、皆さんのふるさとの思いや物語が詰まった郷土料理が、これから生きる人たちの心のよりどころになれば、うれしいです。



内子町保健センター
管理栄養士 河野 洋子さん

食卓を囲む幸せ、
小さなストーリー 01
いりこさつま

レシピ Recipe

●材料(8人分)

みそ大さじ10／いりこ40g／
④湯1ℓ、豆腐半丁、かまぼこ
1本、ネギ適量

●作り方

- ①豆腐は1センチの角切り、かまぼこは1センチの角切りにする、ネギは小口切りにしておく。
- ②みそをすり鉢の内側にすりつける。
- ③コンロの上に網をひき、②の口を下にして乗せる。中火であぶり、軽く焦げ目がついたらすり棒で混ぜる。これを3回繰り返す。(注)すり鉢が熱くなるので気を付ける。
- ④フライパンにいりこを入れ、中火で両面に焦げ目がつくまで焼き、包丁で細かく砕く。
- ⑤すり鉢に④と②を入れて混ぜる。
- ⑥ご飯にかけて完成。



50年つくり続けた
母から受け継いだみそ

寶泉和子さんは生まれも育ちも石畳地区。約80年ずっとこの家で暮らしてきました。栗と柿を生産する農家で、若い頃から農業と主婦を両立し家庭を支えてきました。「私の母は忙しくて料理を教えてもらった記憶はないけれど、みそづくりだけは受け継いだ」と優しい口調で話し、自慢の自家製みそを見せてくれました。50年以上も作り続けているそうです。そんなみそで作る「いりこさつま」が寶泉家の味。「手間暇かけているからおいしいみそになる。焼いて香ばしいのがご飯に合うから、みんな喜んでくれる」とにっこり。

和子さんの思い出の一つが、孫の夕紀さんと一緒にみそづくりをしたこと——。小学6年生の夏休みの自由研究で、今も大事にとつてありました。本人は「あまり覚えてない」と照れくさそうですが、かわいらしい文字で「またみそを作りたい」とつぶやいています。今回、初めて一緒にいりこさつまを作った和子さんが、「みそづくりは大変だから、今年でやめるかも」と明かすと、「ばあちゃんが続けたいなら手伝ってもいいよ」と夕紀さん。「孫のその気持ちだけでうれしい」と、夕紀ちゃんの自由研究を眺めていました。

Interview



寶泉 和子さん(79)、
夕紀さん(26)＝石畳8＝



上_画用紙3枚にまとめた『みその作り方』。2人で懐かしそうに読み返す
下_焼いたみそをすり棒でする



寶泉和子さんと孫の夕紀さん。
15年前に2人でみそづくりをしたときの写真

家族の思い出は
ふるさとの味と
つながっている

食卓を囲む幸せ、
小さなストーリー
Story

食卓を囲む幸せ、
小さなストーリー 03
ハス入り芋炊き



レシピ Recipe

●材料（鍋1つ分）

里芋1*₀／鶏肉2枚／厚揚げ2枚
／白玉粉120₂／干しシイタケ5
枚／こんにゃく1枚／ハス1本／
ニンジン1本／ゴボウ2本／サラ
ダ油大さじ4／だし汁（干しシ
イタケ戻し汁）1.5ℓ／④砂糖大
さじ4、薄口しょうゆ大さじ4、濃
い口しょうゆ大さじ4、みりん大
さじ3、酒大さじ3／七味唐辛子

●作り方

- ①里芋は皮を取り、塩でもみ洗
いし軽くゆでる。鶏肉と厚揚げ
は一口大に切る。干しシイタ
ケは水で戻し、十文字に4等
分に切る。こんにゃくは一口
大にちぎってゆで、アクを取る。
ニンジン、ゴボウは皮を取り、
乱切りにする。
- ②ハスは皮を取り、1₂の斜め
切りにする。白玉粉は水を少
しずつ入れ、耳たぶくらいの
固さになれば丸めて、ゆでる。
- ③鍋にサラダ油を熱し、①の材
料を炒め、だし汁で柔らかく
なるまで煮る。
- ④具が柔らかくなれば、④の調
味料を入れる。味がついたら
②を入れ、さらに煮る。
- ⑤椀に盛り付け、好みで七味唐
辛子を振りかけて完成

芋炊きにシャキシャキした食感
のハスを入れるのは、小田地域特
有の食べ方です。「秋になると母
が芋炊きをよく作ってくれた。昔
は里芋を家族みんなで作って、保
存食にしてたから」と当時を懐か
しむ本田キク子さん。家族が一行
に並んで畑を耕したり、雨の日は
家の中でこんにゃくを丸めたり
していたそうです。「母は私の不
格好なこんにゃくを見て、『これ
は誰が丸めたんぜ』と言って笑い
合っていた。貧しかったけれど、
母が大切にしていた家族団らん
の時間は、心に温かな記憶として
残っている」と微笑みます。

「受け継いだ母の味を大切にし
ている」と言う本田さんは、今で
も芋炊きにはハスを入れていま
す。「癖になる食感で昔から好き
だった。芋炊きで思い出すのはや
はり母の事――『悪口よりもい
いところを言える大人になって』
という言葉は今でも覚えている。
朗らかで、優しく、いつも笑顔
だった」と話す本田さんの目には、
自然と涙が浮かびます。
幼少期、茶の間で鍋を囲んだ家
族の時間は、今も本田さんの心を
温めているようです。「家族の団
らんを大切にしてほしい」。本
田さんの願いが胸に響きます。

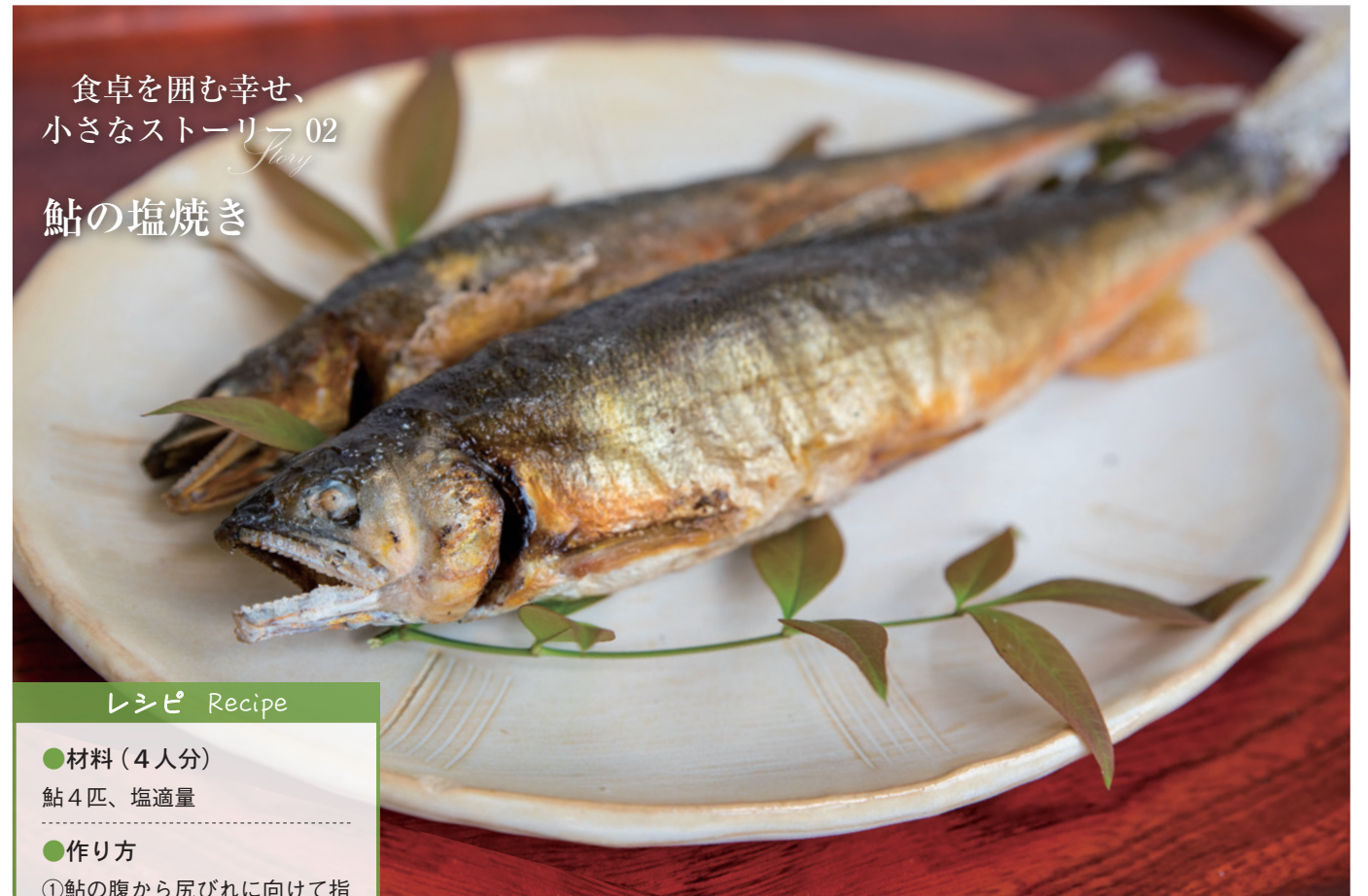
思い出す母の優しさ
家族団らんの温かさ

Interview



本田 キク子さん (79)
＝新田第2＝

食卓を囲む幸せ、
小さなストーリー 02
鮎の塩焼き



レシピ Recipe

●材料（4人分）

鮎4匹、塩適量

●作り方

- ①鮎の腹から尻びれに向けて指
で押し、不純物を出す。
- ②頭から尾まで、塩をふる。
- ③串に刺して炭火かグリルで
じっくりと焼く。グリルの場合
は弱火で表と裏を約5分ずつ、
背と腹を1～2分ずつ焼く。

●コツ

鮎が取れたらすぐに氷水に入れ
る。味と鮮度が落ちない上に、
鮎の香りも消えにくい。



上_お孫さんも大好物の「猪肉おでん」
下_軽トラ市では、福本さんが焼く鮎
の匂いにつれられて来る人も多いそう

地元で鮎漁の名人として知ら
れる福本栄さんは、料理も上手で
す。最高の焼き加減の鮎は、皮は
パリッとして、中はふっくら。少
し多めの塩が鮎の香りを引き立
てます。「昔はどの家庭にも囲炉裏
があって、魚を焼いて食べてたけ
れど、今は珍しくなった。鮎を炭
で焼いてあげると地元の人でも喜ん
でくれる」と顔をほころばせます。
立川地区で投げ網漁をする人
はほとんどいなくなったそうで、
「だいたい川の様子も変わった。水
の量が減って、魚の量も減ってし
まった。若い頃は友人たちと集
まって鮎や鰻をよう取りよった」

と懐かしみます。
実はイノシシ猟の名人でもある
そうで、寒い時期になると「猪肉
おでん」を地域の集まりや、立川
軽トラ市で提供しています。「よ
く煮込んで、一晩寝かせた猪肉は
ホロホロ。味がよくしゅんでおい
しいけん、ぜひ食べてほしい。鮎
も猪肉も『おいしい』って、みん
なで一緒に食べるんがいい。話も
弾んで、地域とのつながりも深く
なるから」と思いを語ります。
やはり一番うれしいのは「孫が
『じいちゃんの鮎の塩焼きと猪肉
が食べたい』と言ってくれること」
と目じりを下げていました。

孫のふるさとの味は
じいちゃんの得意料理

Interview



福本 栄さん (65)
＝川中2＝

伝えたいのは家族愛・地域愛

普段の暮らしに郷土料理を取り入れようとしている若い世代の人がいます。思いの中で大切にしていたのは家族愛と地域愛でした。

毎日の食卓が家族の思い出

幼い頃、母は畑の旬のもので、料理を作ってくれていました。大根葉の菜飯や、栗のぼら寿司、ゆねり、梅干し、こんにやくなど、数えきれないほどです。一緒におはぎ作りをしたことも、八十八夜にお茶の葉を摘んだことも――。

娘が生まれてからは、祝い事に赤飯を炊いて、ひな祭りに豆入りを作ってくれます。同じ味にしたのですが、砂糖やしょうゆを適当にパパッと入れるので、まだまだ母のように作れません。お義母さんも料理が上手で、ぬか漬けが絶品。まねはできないけれど、ぬか床をもらってタッパで作っています。お裾分けしてもらった、ゆねりをパウンドケーキに入れると、子どもたちも喜びます。

大野 奈美さん(43) 〓内子17 〓

2人の母のようにには難しくても、娘たちと一緒に過ごせる間は、いろいろな経験をさせてあげたいと思っています。家族で一緒に料理を作って食卓を囲んだこと、みそやこんにやくづくりの体験教室に参加したことなど、栄養のように家族の愛情が心の中に染みていたらいいですね。今年の4月から松山市で就職した長女が、「家のご飯が恋しい。仕事は大変だけど、家族でにぎやかに食べると元気をもらおう」と、週に1回は家に帰ってきてくれます。

家族の幸せってこんな形なのかなど、私も親になつて母の気持ち想像できるようになりました。一番の調味料は家族の笑顔。そんな愛情を子どもたちに伝えられたらうれしいです。

小田のおばあちゃんの味を残したい

古荘 みち子さん(28) 〓小田上 〓

ここで暮らして感じていることは、田舎でも田舎らしい文化を失い始めていることです。昔ながらの郷土料理を作るのは80代くらいの年配の人が多く、それをきちんと受け継いでいる人は、思いのほか少ないようです。私は2年半ほど前から小田地域に住み、喫茶どい書店のメンバーとして活動しています。私にとって大切なものを残したいという思いから、今年2月から郷土料理を次の世代につなげる取り組みを始めました。私自身、郷土料理を通じて地元の人たちとつながり、都会ではできない体験ができています。何より地元のおばあちゃんと料理をすると、心が落ち着いてほっこりします。おいしさの中に温かみを感じる郷土料理は、どんな高級料理にも劣りません。

今、私の家やどい書店の大家さんなど、たくさんのおばあちゃんに郷土料理を教わっています。切り方や作り方などにも暮らしの知恵があって、郷土料理にまつわる習わしや作法なども一緒に教えます。



1_松尾頼子さん(中央)に教えてもらいながら、喫茶どい書店のメンバー宮原美咲さん(右)と一緒に郷土料理を作る練習をする古荘さん 2_喫茶どい書店で提供する郷土料理。メニューは白和え、なます、煮しめ、小田産のご飯など



1_実家で採れた栗で作ったばら寿司 2_奈美さんのお母さんが作る豆入り。ピーナッツと青のりがたっぷり入っているのが特徴 3_家族みんなで作った野菜の蒸しパン 4_酵母からパン作りを楽しむ 5_親子で体験したみそづくり



きみこ 義母の公子さん(中央)が作ったぬか漬けを出してくれた奈美さん。長女の恵愛さん(左)と五女のさちちゃん(右)もずっと食べてきた味



松尾さんから作り方のコツを熱心に学ぶ



大家さんの畑でネギと一緒に収穫する古荘さん



喫茶どい書店を盛り上げる女子メンバー



こうふく 口福はふるさとにあり

慣れ親しんだ味は、食べるとなぜかほっとする。変わらない味に子どもの頃の思い出がよみがえる——。特別なものではないけれど、その幸せの味はきっとあなたの心をどこかで支えているはずです。

「うどんゆがけたよ」とお母さんが呼びかけると、熱々のたらいうどんを囲んで笑顔を見せる室岡家の皆さん。家族みんなが集まる日は、たらいうどんが定番です。

長男の康平^{こうへい}さんは「たらいを囲むと亡くなったじいちゃんや、県外の友達が遊びに来たことを思い出す。みんな笑顔で、うどんが家族や友人との距離をより近くしてくれます」と、うれしそうに箸をのべします。冠婚葬祭や行事ごとがあると、たらいうどんをみんなで囲む小田地域。「一家に一個はたらいがある」「小田支所には大量のたらいがある」など、笑い話のようですが、それほど地域に愛されている郷土料理なのです。

たらいうどんは特別かもしれませんが、ほかの郷土料理も各家庭の食卓を彩ってきました。日々の喜びや幸せを、家族や地域の人々と分かち合いたい——。何十年、何百年とそうやって受け継がれてきた料理には、たくさんのお話が詰まっています。

郷土料理は、ここで共に生きる人と話しながら、この土地でとれたものを口にします。誰かとつながれるし、過去や未来ともつながっている——。本当の幸せは気付きにくいけれど、郷土料理と一緒に食べるとそれを感じられます。たったそれだけのことだけど、ここにしかない暮らしと食をしっかりと味わうことが、私たちの口福なのかもしれません——

少しでも早く、高く、遠くへ——
小学生が全力で挑んだ陸上競技大会



1_選手宣誓をした嶋崎さん(右)と福積さん 2_上位2人の白熱した戦いとなった男子走り高跳び 3_大きな跳躍を見せた走り幅跳びの選手たち 4_男子60メートルハードルを制した宮岡くん(左) 5_スタートの合図で一斉に飛び出す短距離走 6_小規模校の児童たちも力を合わせて全力で頑張った 7_リレーで栄冠を手にした五十崎小

●各種目の優勝者(敬称略)

種目名	氏名	記録
60メートル走	男子 土居 美月(天神)	8秒7
	女子 谷松 由彩(五十崎)	9秒2
100メートル走	男子 伊達 礼翔(天神)	14秒1
	女子 東灘 優(内子)	15秒3
60メートルハードル	男子 宮岡 虎蒔(立川)	9秒9
	女子 東灘 優(内子)	10秒5
走り幅跳び	男子 折本 怜正(内子)	4メートル09
	女子 谷松 由彩(五十崎)	3メートル50
走り高跳び	男子 瀧野 菜斗(内子)	1メートル32
	女子 平岡 心(内子)	1メートル18
ソフトボール投げ	男子 宮瀬 瑛太(内子)	54メートル87
	女子 大塚 美柚(小田)	38メートル02
400メートルリレー	男子 内子小学校	59秒0
	女子 五十崎小学校	62秒4

「令和4年度喜多郡小学校陸上競技大会(記録会)」が10月14日、内子運動公園で開かれました。開会式では大瀬小の嶋崎宗佑さんと福積ゆあさんが、「お世話になった全ての人の感謝の気持ちをお忘れず、仲間との絆を強めながら、最後まで全力で競技します」と声高々に宣誓し、熱戦の火ぶたを切りました。

大会は決勝戦のない記録会形式で、60メートル走など14種目に町内7校から延べ約200人の選手たちが出場しました。五十崎小の谷松由彩さんが3冠を達成するなど、みんなが練習の成果を発揮。記録を伸ばそうと頑張る姿に、大きな拍手が送られていました。各種目の優勝者と記録は次の通りです。



表彰式に出席した皆さん。小野植町長(後列中央)と記念撮影

日ごろから健康づくりに努め、地域で元気に活躍している人を顕彰する「高池健康づくり優良者表彰式」が10月7日、内子町役場本庁舎で行われました。受賞者は米田悦子さんら8人。小野植正久町長は「いつまでも元気な姿を見せてくれる皆さんは、私たちの目標。これからも健康に留意して豊かな人生を送ってほしい」とあいさつし、各受賞者に賞状と記念品を手渡しました。

代表あいさつをした米田さんは「町長の言葉に元気が出た。100歳まで頑張る」と笑顔でした。

元気な姿は私たちの目標
高池健康づくり優良者表彰

落語界の師匠6人が出演する「内子座落語まつり」が9月23日～10月2日の間、5年度から大規模改修をする予定の内子座で開かれました。改修前に文化芸能を盛り上げようと企画されたもので、笑福亭鶴瓶さんを皮切りに、立川志らくさん、桂南



新作落語の「青木先生」、古典落語の「妾馬」を披露した鶴瓶さん

改修前の内子座で「落語まつり」
抱腹絶倒の話芸に大満足の6公演

「茂山千三郎・内子狂言くらぶ披露公演」は10月22日、内子座で開かれました。公演ではまず、内子町の子どもたちが「附子」と「かみあそび」を披露。「かみあそび」は内子町を舞台とした新作狂言で、以前は主役の「東の者」と「西の者」は大人が演じていました。6世代目の配役となる今回は、小学生が主役を演じるなど、その成長した姿に会場から感嘆の声が上がっていました。大人たちも負けじと「仁王」と「太刀奪」を披露した他、茂山千三郎さんらプロの狂言師による「千鳥」も上演されました。大人の部・2年目の大野麻美さんは「今回は観客の反応を見ながら演じられた。喜んでもらえて良かった」と笑顔でした。



1_内子子ども狂言くらぶ(大人の部)の「仁王」 2_かわいらしい「附子」で会場が笑顔に 3_太郎冠者と酒屋の駆け引きが楽しい「千鳥」



中川八郎の作品の前で思いを語る横田さん

創業100周年の酒店で新たな取り組み 内子の文化と酒の薫り漂う企画展第1弾

新装開店した横田酒店にある「ギャラリー創是^{そうげ}」で10月1～18日の間、こけら落とし記念展「内子の薫り」が開かれました。没後100年を迎えた画家・中川八郎^{はちろう}など、内子町にゆかりのある作品52点を展示した店主の横田光敏^{みつとし}さんは、「町内の学校や個人が所有のもので、協力に感謝。内子出身の偉人の顕彰と伝承につなげるため、今後も同様の展示会を続けたい」と意欲的でした。



今も昔も変わらない舞に地域の人々も安堵していた

3年ぶりに境内に響いた獅子舞ばやし 大瀬地区で炷森三島神社秋祭り

大瀬地区の秋祭りは10月15日、炷森三島神社^{とぼしがもり}で行われました。神輿^{みこし}などは中止でしたが、獅子舞が3年ぶりに奉納されました。昭和8年から続く大久保獅子舞保存会によるもので、激しく獅子頭を振り続ける姿に大きな拍手が送られていました。10月は町内の各地で秋祭りが開かれ、五穀豊穡を祝います。各地域で対応はさまざまですが、久しぶりの祭りにたくさんの笑顔が見られたようです。



「昔の伊予銀行だ」などと映像が変わるたびに声上がる

鮮やかによみがえる昭和30年代の記憶 佐野梅太郎氏が残したフィルム上映会

「家の記憶—古写真—」展の関連イベントとして「昔のフィルム上映会」が10月16日、歴史民俗資料館で開かれました。映像は佐野梅太郎氏が昭和30～40年代に8ミリカメラで撮影したもので、今では貴重な資料です。笹まつりや秋祭り、結婚式、新盆など、生き生きとした暮らしぶりが映し出されると、来場者は口々に「懐かしい」と喜びながら、当時の思い出をよみがえらせているようでした。



土俵際で粘りの相撲を見せて会場を沸かす

白熱の取組に大きな拍手 子どもたちが全力でぶつかる相撲大会

「第3回四国小学生相撲クラブ選手権」(南予相撲クラブ協議会主催・泉清一^{せいち}会長)が10月16日、知清河原・内子町相撲道場で開かれ、南予5地域から16クラブ・115人が参加しました。内子町からは団体戦に4チーム、個人戦に15人が出場。好勝負が続く、団体戦では低学年の2チームが決勝トーナメントに出場、個人では大野真優^{まゆ}さんが準優勝するなど、好成績を収めました。

秋の実りに笑顔がホックホク 園児たちがサツマイモの収穫体験

内子幼稚園の「芋ほり体験」が10月4日、菖蒲集会所近くの久保忠節^{なかつか}さんの畑で行われました。園児たちに収穫の喜びを感じてほしいと毎年開催し、今年は14人が参加。スコップや手で土を掘り、コンテナ3杯分のサツマイモを採りました。久保さんは「みんなの元気な姿を見るのが楽しみ。農業の楽しさも知ってほしい」とにっこり。サツマイモは園でふかし芋などにして食べるそうです。



「いっぱい採れたよ」と笑顔がはじける園児たち

夢中に楽しむ文化の秋、芸術の秋！ 内子の伝統と文化を子どもたちが体験

「内子町こども文化体験教室」(内子町文化協会主催)が10月8日、内子町共生館で開かれました。シルクスクリーン版画や茶の湯、剣詩舞体験など8つの教室が開かれ、多くの親子連れでにぎわいました。生け花を教えた華道池房会の野中恵美子^{けいこ}さんは「子どもたちは直感的にどんどん生けるので見ていて楽しい。生け花の魅力を知ってもらえるいい機会」と喜びました。



真剣なまなざしで生け花に挑戦中

新たな作品が生まれる新たな場所 新装した「天神館」で恒例の「和紙創作展」

和紙の魅力と可能性を伝えようと「第18回和紙創作展」(内子町商工会界隈づくり委員会主催)が10月8・9の両日に開かれました。3年ぶりの創作展は、新装した天神産紙工場の倉庫「天神館」とみそぎの里の2会場となり、出品者も品数も増えました。和紙で太鼓などの楽器を制作した大森陸雄^{りくお}さんは「創作意欲がわく展示会。長年続けているからこそ生まれる作品がある」と思いを語りました。



ワークショップなどもあり、にぎわう会場

内子町で行われる貴重な林業研修 県外7人が住んで学んだ2週間——

林家の仕事と内子暮らしを体験する林業研修「ムラ暮らしインターン」((-社)九州のムラ主催)が10月3～16日の間、小田地域で行われました。参加者7人は県外在住。林業を学ぶ機会は少ないそうで、「貴重な体験ができた」と口をそろえます。大学生の平川結貴^{ゆきき}さん=大阪府=は「持続可能な林業のあり方を、現地で体験して考えたかった。自伐林家^{ただよし}さんの話はとても勉強になった」と目を輝かせました。

酒井忠義^{ただよし}さん(右)らが研修生に林家の仕事を教えた



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

11月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



11.5
山口 維月くん 岡第2
9カ月でひとり歩きマスター☆
早く父ちゃんと野球したいな！



11.5
野地 紅里ちゃん 内子21
絵本と食べることが大好きです。
元気に大きくなつてね♡



11.1
芦原 由唯ちゃん 小田上
歩けるようになったよ。お姉ちゃんといっぱい散歩したいね！



11.14
渡部 玖礼羽くん 内子18第2
ドライブ大好き！ 早く歩けるようになつてお出かけしたいな！



11.9
久保 權佳ちゃん 内子12
ニンジンが大好きです！ あんよの練習を頑張っています。



11.6
榊上 暁音莉ちゃん 内子8
パパ、ママ、にいに大好き♡
これからもいっぱい遊ぼうね！



11.24
川嶋 翠希ちゃん 内子19第1
朝ごパン、昼ごパン、夜はご飯。



11.22
岩本 唯杜くん 新川町
お姉ちゃん、お兄ちゃんとうる人仲良く、元気に大きくなつてね☆

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。
ぜひ、応募してください。

FROM ME TO YOU



みんなであつないでリレーエッセイ



「和太鼓と仲間たち」

宮内 純子さん(33)
Ⅱ宿茂Ⅱ

私は和太鼓が大好きです。
心まで響くような力強い音も、躍動感のある演奏も、全て魅力的で大好きです。

なぜ私が和太鼓をこんなに好きになったかというと、内子高校の郷土芸能部生による演奏を聞いたのがきっかけです。高校生とは思えないほどの迫力ある演奏や人を魅了する演出に感動したのを、今でもはっきりと覚えています。そのすごさは、目を離すことができないほどで、「自分も和太鼓をやってみたい。こんな演奏してみたい」と強く思いました。

私は現在、「雛太鼓」という和太鼓集団に所属しています。練習は毎週月曜日の週1回ですが、優しく面白く仲間たちと一緒に、真剣に時にふざけ合いながら楽しく活動ができていてうれしいです。4月には多くのメンバーが加入しました。その中にはALT(外国語指導助手)の人たちもいて、にぎやかになりま

した。新人メンバーのみんなは初めてたたく和太鼓に少し苦戦していたけれど、一つのリズムをたたけたらとても喜んでいて、見ている私もうれしくて……。特にALTのみんなは一生懸命頑張っていて、刺激をもらっています。日本の文化の一つである和太鼓に挑戦し、上手くなる姿はとても格好いいです。5月の演奏会では練習期間が1カ月しかない中、猛練習し大成功させたのは感動したし、すごく尊敬しました。

そんなみんなに負けないよう私も頑張りたいです。そして、大切な仲間と一緒に大好きな和太鼓をこれからも続けていきます。

▼次は、篠浦智恵さんⅡ内子21
Ⅱをお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



岡田 美香さん
＝内子19第2＝

●材料(4人分)

レンコン500g／ツナ2缶／④ごま油大さじ2、濃い口しょうゆ大さじ1、酢小さじ2、砂糖小さじ2、だしの素小さじ2／黒こしょう適量／青ネギ適量

●作り方

- ①レンコンは5mm幅の輪切りにする。
- ②耐熱ボウルに①と④を入れ、よく混ぜ合わせる。ふんわりとラップをして600Wの電子レンジで約5分間加熱する。
- ③粗熱を取り、ツナと黒こしょうを加えてあえる。
- ④皿に盛り付け、青ネギを散らして完成。



季節の一皿
SPECIAL DISH

「レンコンとツナのサラダ」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」11月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①茂山千三郎・内子狂言くらぶ披露公演を開催。子どもたちが「●○」と「かみあそび」を披露しました
- ②11月の国際理解講座はトップマンさんが「●○○○」壁絵を教えます
- ③地域で元気に活躍する8人の皆さんが「○●○○」健康づくり優良者表彰を受賞しました
- ④ごみの「●○○」は一部の例外を除いて法律で禁止されています
- ⑤今月のリレーエッセイは宮内純子さん。「●○○○○○」というグループで大好きな和太鼓の腕を磨きます

応募方法：

ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。宛て先：〒795-0392 内子町役場 総務課 広報・広聴係
締め切り：11月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」1月号

● 9月号当選者の皆さん

- 答え「あかとんぼ」 正解数32
- ・大塚マサ子さん（内子3）
 - ・尾崎 義和さん（内子13）
 - ・徳田美代子さん（内子18第2）
 - ・日野 文康さん（内子18第2）
 - ・久保 裕美さん（富中）
 - ・折本 正範さん（本町1）
 - ・森本 清正さん（今岡）
 - ・藤川 綾さん（上村）
 - ・手島 隼也さん（大洲市）
 - ・山本 真一さん（松山市）

庭先や田畑などでごみを燃やす、「野焼き」の苦情が後を絶ちません。

《野焼きの苦情の例》

- ▽洗濯物に、煙の臭いがつく
- ▽干した布団や駐車中の車に飛んできた灰が付着した

くらしのエコロジー

ごみの野焼きは犯罪です

- ▽窓を閉めていても室内に煙が進入し、鼻やのどが痛い
- 野焼きは近隣トラブルの原因になるほか、ダイオキシン類などの有害物質の発生や火災につながる危険性があり、一部の例外を除いて法律で禁止されています。違反者には5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはこの両方が科せられることがあります。
- 《例外で認められる野焼き》
- ▽どんど焼きなど、地域の習慣や祭事
- ▽稲わらや剪定枝の焼却など、農林業を営むため、やむを得ず行う焼却
- ▽例えばキャンプで使う薪など、ごみ以外のものを燃やす軽微な行為
- 例外でも、むやみに燃やして良いわけではありません。ビニールやプラスチック類などの焼却は一切禁止です。苦情が出た場合は、行政指導の対象となります。指導後、改善がない場合は、警察に通報します。風向きや時間帯に注意し、近隣に一声かけるなど、十分な配慮をお願いします。
- 【問い合わせ】環境政策室

☎0893(4)6159

INSTAGRAM みんなが見つけた／内子のいいところ「うちコト」



s.photographさん
宇都宮神社で神輿を担ぐ男衆。

五十崎上村地区の秋祭りを投稿してくれました。法被姿の祭り男たち。勇ましい掛け声が聞こえてきそうです。皆さんも「#うちコト」で内子のすてきを投稿してみてください。

uchikoto_official
QRコードをスキャンすると簡単にアカウントを見られます。



120年の自作サーキットにかける思い

宮部 誠さん(46)＝駄場＝

宮部誠さんは今年6月、ラジコンサーキット「RC LINK MIBELABO」を開きました。子どもの頃にブームの真っ只中だったそうで、「子育てが落ち着き、ラジコン熱が復活した。一緒にする仲間を増やすために、誰もが気軽に楽しめる場を作りたかった」と思いを語ります。サーキットは全長120m。ラジコンの整備や充電ができるピットもあります。「ノウハウがなかったので、西日本最大のラジコンサーキットの経営者に学びに福井県まで行ってきた」と話す宮部さんから熱意が伝わります。

ここまで充実したサーキットは珍しく、町外から何度も足を運ぶ人たちもいます。八幡浜市から通う男性は「子どもや初心者も楽しめて、とてもいい雰囲気。大切にしたい場所」と顔をほころばせます。宮部さんは「お客さん同士の交流が生まれて、うれしい。すてきなつながりがもっと広がってほしい。初めての人に思いっきり楽しんでほしい。レンタルのラジコンは少しくらい当てても大丈夫（笑）。ぜひ一度体験しに来て」と笑顔で呼びかけました。



HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

国際交流員

ジェニファー・ナーゲンラウフト

Jennifer Nagenrauft

内子の皆さん、初めまして！

内子町の新しい国際交流員（CIR）として、ドイツのバイエルン州から来たジェニファー・ナーゲンラウフトです。ジェニーと呼んでください。日本にはこれまでに3回来たことがありますが、愛媛県は初めてです。ここで出会った素晴らしい自然とすてきな住民の人々にとても感銘を受けています。

私は州都ミュンヘンの南30kmに位置するゲルティンという田舎の村で育ちました。穏やかな雰囲気がふるさとに似ていて、すぐに内子に親しみを覚えました。旅行や観光が大好きなので、新しい場所や文化を経験するのは面白いです。おいしい食事やビールを口しながら、人々と一緒に気楽に会話をするのも好きだし、ハイキン

グやサイクリングなどのアウトドアも好きです。内子で新しい趣味を見つけたので、いろいろな体験に誘ってくださいね。

自然と動物、人々が地球上で幸せに暮らすことが重要という考えから、私は環境問題に強い関心を持っています。学校訪問やイベントなどで、ドイツの環境への取り組みや考えも伝えていきたいです。CIRとして内子の皆さんに世界を身近に感じてもらい、何よりも姉妹都市ドイツ・ローテンブルク市との関係を強化できることを楽しみにしています。私も皆さんからたくさんことを学び、友達をつくり、内子についてもっと知りたいと思っていますので、よろしくお願いします。



内子町の人☆キラリ

私の国際交流 — My International exchange experience —



英会話教室から始まる 小さな国際交流

水沼 ともこさん VOL.05

私の小さな国際交流は英会話教室から始まりました。英語が上達してちゃんと交流できていると言われると苦しい気持ちですが、ALTの先生と一緒に学ぶ仲間と出会ったことで、自分なりに勇気を出して伝えてみようという気持ちを持てるようになってきました。参加者はみんな日本人で年齢も仕事もそれぞれ違います。いつも同じメンバーというわけではないのですが、どんなときもみんな優しく、温かく受け止めてくれます。しっかり聞いてくれて、どう言ったらいいか教えてくれたり、助けてくれたり——。そんな温かい教室で互いのことを話したり聞いたりすることで、英語の面白さや英語でのコミュニケーションの楽しさに気付くことができました。

教室ではALTの先生の国の文化や行事について教えてもらうこともあれば、週末の出来事や好きな映画など身近なテーマを決めて英語でやり取りすることもあります。料理のレシピを紹介し

合って作ってもらった冊子は、今も大切にとっています。最近「世界の子育て」や「美の基準」について動画を見せられました。さらにクリスマスやハロウィンの時期には料理を持ち寄ってのポットラックパーティーをしたこともあります。国や地域によってさまざまな考え方や大事にしているものがあることが分かります。今まで知らなかったことを知るのも楽しみにしています。

英会話教室のALTの先生と仲間との出会いがあったからこそ、楽しく通うことができ国際交流に興味を持つことができました。もっと英語を話せるようになって、教室から世界へ交流の輪を広げていきたいです。



クリスマスパーティでの楽しいひととき

国際理解講座

南アフリカの「ンデベレ壁絵」を学びませんか

「ンデベレ族」には色や模様が特徴的な壁絵の文化があります。今回はALTのトップマンさんがその文化や描き方を教えてくれます。一緒に壁絵の模様を使ったエコバッグを作りましょう。希望者は11月18日(金)までに国際交流協会にご連絡ください。

- 日時 11月25日(金) 午後7時～9時
- 場所 内子自治センター
- 定員 20人(高校生以上)
- 参加費 500円
- 持参品 上履き、飲み物



図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
🌐 <https://www.town.uchiko.ehime.jp/>
開館時間：
午前9時30分～午後6時
休館日：月曜日・月末整理日

休館日のお知らせ
蔵書点検のため、11月24日(木)～30日(水)まで休館します。(五十崎・小田分館は除く)

おはなし会

▽土曜日・午後2時～
11月3日 むしこまど
5日 むしこまど
(えいこの日)
12日 むしこまど
19日 むしこまど
(エコの日)
※3日は午前10時30分～

文学講座

▽内容 『紫式部日記』を読んでもみよう 『源氏物語』の作者として知られる紫式部。物語の中で印象深い女性たちを生み出した彼女自身は、どんな女性だったのでしょうか。
▽11月12日(土)午前10時～
▽講師 村山洋子さん
▽参加費 1回300円

●大活字本を入荷しました
『春雷』葉室麟／『立身したく候』梶よう子／『確証』今野敏／『朝が来る』辻村深月／『紫匂う』葉室麟／『ふるさと銀河線』高田郁／『クライマーズハイ』横山秀夫／『星月夜』伊集院静

大人の絵本セラピー講座

絵本を読んでもらいながら、癒しの時間を楽しみませんか。
▽日時 11月20日(日)、12月18日(日)／午後1時30分～2時30分
▽講師 寺岡知恵さん(基礎絵本セラピスト)
●11月企画展のご案内
▽かなしきデブ猫ちゃん 内子展

過去の応募作品の一部。入選者には記念品を贈ります



新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



パンどろぼうのせかいちいさいおいしいパンレシピ 吉永麻衣子／著
人気絵本「パンどろぼう」シリーズに登場するパンのレシピ本。基本の食パンの他、おやつパンや動物型のパンなどの作り方も掲載する



柿のお菓子づくり 今井ようこ・藤沢かえで／著
卵や白砂糖を使わないナチュラルスイーツか、フランス菓子ベースのエレガントな菓子か。2人の菓子研究家が柿スイーツのレシピを紹介

♥児童図書



こどもに聞かせる一日一話 福音館書店「母の友」編集部／編
「あひるのぼうし」「ぐりとぐらのピクニック」「首かざりと金のたまご」など、子どもと親と一緒に楽しめる短い童話30話を紹介する



The Giving Tree シェル・シルバースタイン／著
成長して変わっていく少年に対して、りんごの木はいつも惜しみなく愛を与え続けた。世界中で読み継がれるロングセラー絵本の英語版

決・算・報・告

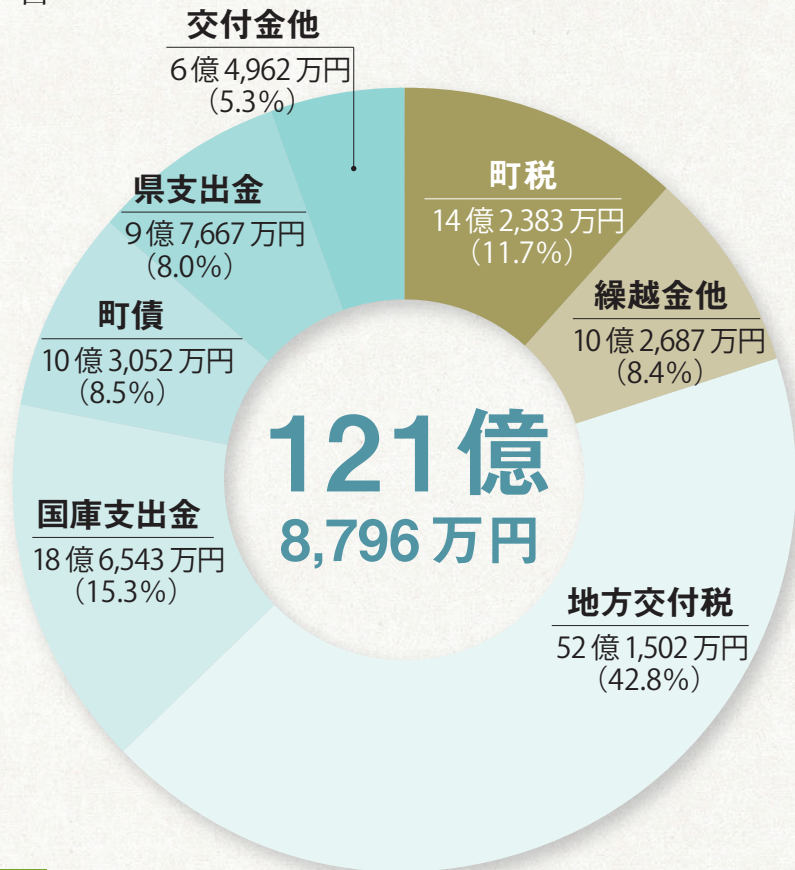
令和3年度決算が9月議会定例会で承認されました。新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）などの影響で、2年度に続き大きな決算規模となりました。町政は町民の皆さんや企業から納められた税金や、国庫支出金などをもとに運営されています。どれくらいの収入があり、どのような目的で使ったのか、決算の概要と財政状況をお知らせします。

01一般会計

歳入

新型コロナウイルス対策への国庫支出金

新型コロナウイルスへの対策として約8億8000万円の国庫支出金がありました。町の収入の大半を占める地方交付税も増加され、過去最大級の決算規模になっています。その結果、国や県などに頼る依存財源は※全体の79・9%を占めています。



? 語句の説明

- ※依存財源 ……円グラフ中の「町税」「繰越金他」以外が依存財源
- 町税 ……町民の皆さんが町に納める税金。町民税、固定資産税、軽自動車税などがある
- 繰越金他 ……ここでは繰越金の他、分担金及び負担金、手数料、寄付金、繰入金などを含めている
- 地方交付税 ……どの市町村でも一定の行政サービスを行えるように、国から交付されるお金
- 国庫支出金 ……町が行う事業に対し、必要性に応じて国から交付されるお金（県支出金は県が交付）
- 町債 ……財政負担の平準化や世代間の負担の公平性などを図るため、国などから借りたお金
- 交付金他 ……地方消費税交付金やゴルフ場利用税交付金など、町の規模などに応じて交付されるお金。ここでは地方譲与税も含めている

3年度の 主な事業(抜粋)



【新型コロナワクチン接種事業】
事業費：1億1,505万円



【たどビレッジ整備】
事業費：6,246万円



【和田自治会館新築工事】
事業費：7,481万円

入となりました。一方、中小事業者などの支援策として事業用家屋などの固定資産税を減免したことで、町税は3200万円の減収となっています。

《主な歳出》

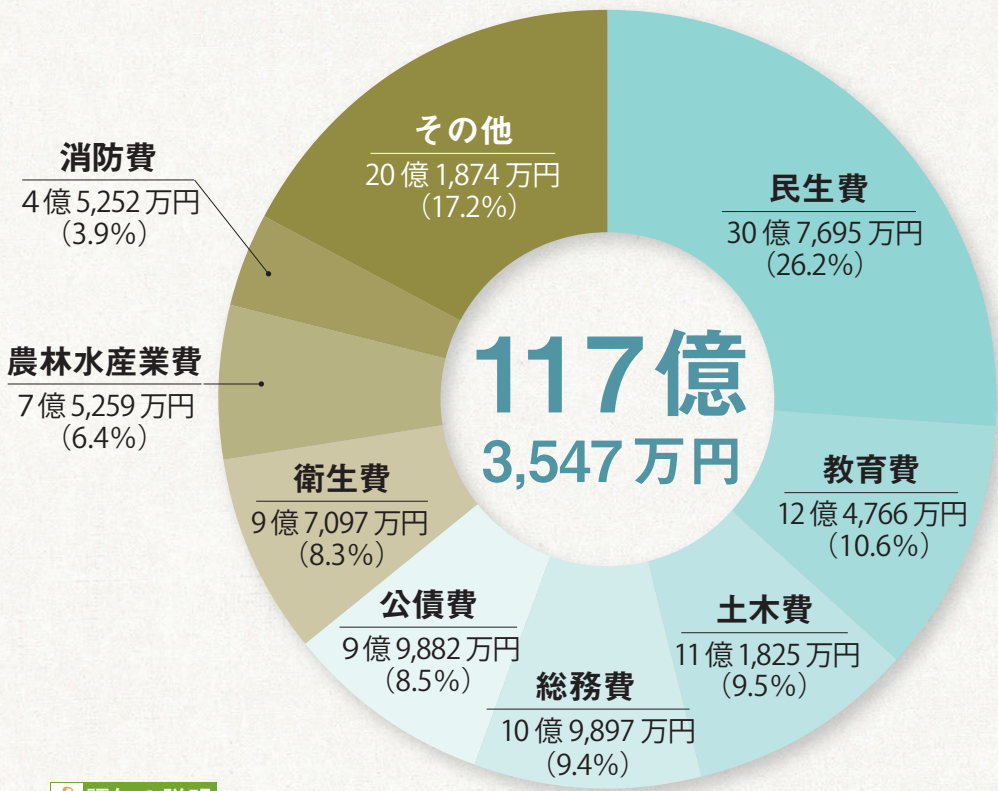
3年度も新型コロナウイルス対策への費用が多くなりました。民生費からは「子ども医療費無償化事業」などの福祉サービスの提供に加え、コロナ対策の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業」に2億1862万円、「子育て世帯への臨時特別交付金事業」に2億982万円を支出しています。

02一般会計

歳出

感染対策と経済対策を実施

新型コロナウイルスに対する感染対策や経済対策に約9億7000万円を支出しました。対策費の内訳には各種給付金や補助金、公共施設の改修やコロナワクチン接種事業が含まれています。また、子ども医療費無償化の拡充や防災拠点の整備も行い、安全・安心なまちづくりも進めました。



? 語句の説明

- 民生費 ……高齢者や障がい者、児童の福祉サービスの提供などに使われた費用
- 教育費 ……小中学校などの管理運営や施設整備、生涯学習の推進などに使われた費用
- 土木費 ……道路橋梁や公共施設の整備や維持管理などに使われた費用
- 総務費 ……総務管理、企画調整、地域振興、税務事務などに使われた費用
- 公債費 ……町の借入金の返済に使われた費用
- 衛生費 ……町民の健康増進や、ごみの処理などに使われた費用
- 農林水産業費 ……農業、林業、畜産業の振興などに使われた費用
- 消防費 ……地域の防災力の向上の他、広域消防の負担金や消防団の運営にかかる費用
- その他 ……ここでは議会費、商工費、災害復旧費、諸支出金を含めている

(単位：万円)

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
小田分校寄宿舎	1,736	1,736	0
国民健康保険事業	19億8,264	19億7,851	413
後期高齢者医療保険事業	2億5,225	2億4,374	851
介護保険事業	27億4,970	27億744	4,226
介護保険サービス事業	1,216	1,216	0

03特別会計

安定的な運営を継続
全体で5,490万円の黒字

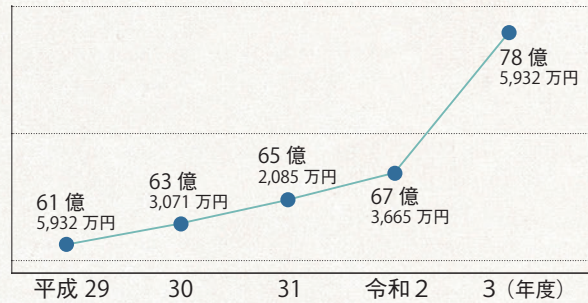
特別会計は一般会計と区分し、特定の収入と支出で経理を行う会計です。3年度は全ての特別会計で、安定的な運営がされており、黒字決算となりました。

06 基金 ―町の貯金―

町の貯金残高は78億5,932万円
前年度より11億2,267万円の増加

基金は歳入から歳出を引いて残っている金額があった場合に積み立てし、臨時の出費や財源不足が見込まれる場合に取り崩して事業費に充てます。3年度は「森林環境譲与税基金」から森林整備事業などに2,300万円、「公共施設整備基金」から内子小体育館屋根改修などに9,198万円など、合計2億2,288万円の支出。一方で内子町地域振興基金などに合計13億4,555万円を積み立てました。

●基金残高の推移



町民1人
当たりの貯金
50万3,125円

07 健全化判断比率・資金不足比率

3年度の実質的な赤字や将来負担などに係る指標「健全化判断比率」と、公営企業ごとの資金不足がどの程度あるかを示す「資金不足比率」をお知らせします。内子町はどの指標も基準を下回り、良好な状態にあります。

健全化判断比率 ※1

内子町の財政状況は「健全段階」

一般会計などを対象とした実質収支は黒字です。全会計で資金不足はなく、安心できる状況です。「実質公債費比率」「将来負担比率」も国が定める早期健全化基準以下で、健全性を保っています。

健全化判断比率	3年度	基準	
		早期健全化	財政再生
実質赤字比率 ※2	—	14.07%	20.00%
連結実質赤字比率 ※3	—	19.07%	30.00%
実質公債費比率 ※4	1.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率 ※5	—	350.0%	

資金不足比率

すべての公営企業で資金不足はなく「安心」

公営企業ごとの資金の不足額が、事業規模に対して、どの程度あるかを示します。内子町は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20%
下水道事業会計	—	

●用語の解説

※1健全化判断比率…財政の健全度を表すもの。財政状況に応じて「健全段階」「第1段階」「第2段階」に区分される。

※2実質赤字比率…一般会計などの、標準財政規模に対する歳入総額から歳出総額を差し引いた額の割合。標準財政規模とは、普通交付税など、標準的に収入している経常一般財源の大きさをいう。

※3連結実質赤字比率…全会計の赤字額から黒字額を引いた額を、標準財政規模で割った比率

※4実質公債費比率…全会計と町が加入する他団体の会計で、標準的に収入しうる税金や地方交付税などのうち、借金の返済に使われている割合。(3カ年平均で表す)

※5将来負担比率…内子町が背負っているすべての借金の大きさを示す割合。

●収益的収支

…水道水の供給、汚水の適切な処理に必要な財源と経費 (単位:万円)

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	4億1,865	3億5,808	6,057
下水道会計	2億4,439	2億4,381	58

●資本的収支

…水道・下水道施設を建設・改良するために必要な財源と経費 (単位:万円)

会計名	収入	支出	差引利益
水道会計	3億7,197	4億4,352	△7,155
下水道会計	1億1,082	1億6,876	△5,794

※水道会計の不足額は、これまで蓄えてきた内部留保資金などで補填。下水道会計は内部留保資金で補填しました。

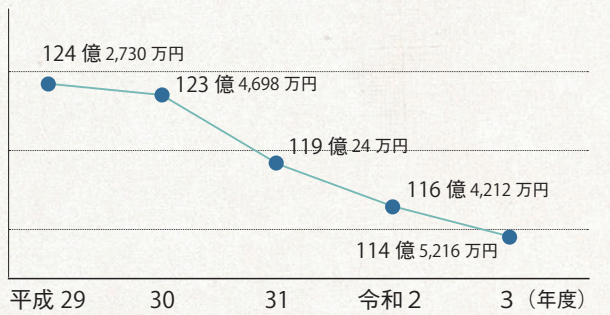
05 町債 ―町の借金―

町の借金残高は114億5,216万円
適正な借入・償還で前年度より1億8,996万円減少

町債は大きな事業をするために借り入れるお金のことで、整備した社会資本を今後利用する人たちにも公平に負担してもらうための役割も担っています。

和田自治会館新築工事に7,000万円、平野自治会館新築工事に7,370万円の他、施設や道路の整備、災害復旧などに合計10億7,911万円を借り入れました。一方で12億6,907万円の元金償還を行い、町債残高は前年度より1億8,996万円減少しました。

●町債残高の推移



町民1人
当たりの借金
73万3,126円

決算審査意見

赤穂英一 代表監査委員
森永利夫 監査委員

3年度の一般会計、特別会計および公営企業会計の決算審査は、地方自治法第23条、公営企業法第30条および内子町監査基準に基づき、決算資料などを中心に、関係書類の審査、関係職員からの聴取、財務監査や前年度決算審査における指導事項などへの対応も含めて実施した。加えて抽出した工事については、書面監査と現地監査を実施した。

その結果、各会計の決算書および関係調書などは、予算ならびに関係法令に準拠して作成されており、誤りのないものと認めた。工事も適正に施工されていた。今後も過疎化と人口減少、少子・高齢化の進行、地球温暖化に伴い多発する自然災害・予想される地震、新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響など、厳しい地域の現状が続くと思われるが、引き続き迅速・的確な対策のため、補助金制度の積極的な活用、基金の適正な積立と活用などにより、事業の選択と適時適切な実施に努められたい。

ID 10601 ※詳細はホームページをご覧ください。



宜野座村「村芝居」の一場面

○ **沖縄県宜野座村と内子町の文化交流**
「第9回内子町伝統芸能まつり」

姉妹町村である沖縄県宜野座村から芸能団をお迎えし、町内の伝統芸能を披露します。

● **日時** 11月20日(日)
午後1時～3時30分

● **場所** 内子座

● **出演** 五十崎颯踊り保存会、村前大根一座、立川神楽保存会、沖縄県宜野座村漢那区村芝居実行委員会(出演順)

● **入場料** 無料

● **主催** 内子町伝統文化継承団体連絡会

【共催・問い合わせ】
内子町教育委員会(内子分庁内)
自治・学習課 生涯学習課
☎0893(44)2114

○ **12月末までのマイナンバーカード申請がマイナポイント第2弾の対象となります**

マイナポイントの申し込みの対象となるマイナンバーカードの申請期限が12月末までに延長されました。

マイナポイントの申し込み期限などは5年2月末で変更ありません。キャッシュレス事業者によって、2月末よりも前に期限を定めている場合もあります。また、申し込みにはマイナンバーカードが必要です。交付まで

に一定期間を要するので早めに申請するようお願いします。

《職員が出向いてお手伝い》
3人以上の申請希望者が集まる場合は、職員が地域や職場に向いて顔写真の撮影や申請をしますので、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】
住民課 マイナンバーカード係
☎0893(44)6152

○ **町営住宅の入居者を募集します**

● **住宅の規格・家賃など**

■ **護国第1団地102号(内子地区)**

▽住所 城廻131番地

▽構造 低層耐火2階・H3建

▽面積他 65・60㎡、3DK

▽家賃(月額) 2万7000円

※駐車場あり(有料)

■ **藤井団地174号(小田地区)**

▽住所 中川3222-1

▽構造 木造平屋・H3建

▽面積他 35㎡、1DK

▽家賃(月額) 8300円

※駐車場あり

● **入居資格** 住宅に困窮している

● **募集期間** 11月22日(火)～12月19日(月)

● **応募方法** 内子町農業委員会

● **募集人数／報酬**

▽農業委員 17人／年額20万円

▽農地利用最適化推進委員 14人／年額16万円

● **任期** 5年5月1日～8年4月30日

● **募集期間** 11月22日(火)～12月19日(月)

● **応募方法** 内子町農業委員会

● **住宅の規格・家賃など**

15万8000円を超えない人。

■ **は同居中または同居する親族がある人**

● **申込方法** 建設デザイン課・内子分庁・小田支所にある申込書を11月22日(火)までに提出

● **その他** 家賃は入居者の収入で決定。入居時に家賃3カ月の敷金が必要。

ID 135014

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課 管理係
☎0893(44)6157

○ **農業委員・農地利用最適化推進委員を募集**

農業に識見があり、職務を適切に行える人を募集します。

● **募集人数／報酬**

▽農業委員 17人／年額20万円

▽農地利用最適化推進委員 14人／年額16万円

● **任期** 5年5月1日～8年4月30日

● **募集期間** 11月22日(火)～12月19日(月)

● **応募方法** 内子町農業委員会

● **募集人数／報酬**

▽農業委員 17人／年額20万円

▽農地利用最適化推進委員 14人／年額16万円

● **任期** 5年5月1日～8年4月30日

● **募集期間** 11月22日(火)～12月19日(月)

● **応募方法** 内子町農業委員会

● **住宅の規格・家賃など**

15万8000円を超えない人。

■ **は同居中または同居する親族がある人**

● **申込方法** 建設デザイン課・内子分庁・小田支所にある申込書を11月22日(火)までに提出

● **その他** 家賃は入居者の収入で決定。入居時に家賃3カ月の敷金が必要。

ID 135014

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課 管理係
☎0893(44)6157

年末調整・確定申告に必要 「社会保険料控除証明書」が届きます

Q：社会保険料控除証明書(以下、証明書)とは何ですか

A：1月1日から12月31日までに納めた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。国民年金保険料は、社会保険料控除の対象となります。年末調整・確定申告で控除を受ける際に添付が必要となるので、大切に保管してください。

Q：証明書はいつ届きますか

A：11月上旬ごろに届きます。ただし4年1月から9月末までに保険料を納めず、10月から12月末までに保険料を納めた人には5年2月上旬ごろに届きます。

Q：証明書を9月末までの納付額しか記載されていませんが、10月以降分は控除対象ですか

A：はい。11月に送付されている証明書には9

月末分しか記載されていないので、10月以降も保険料を納付した人は納付領収書を添付してください。控除の対象となります。

Q：証明書を失くしたら再発行できますか

A：できます。ねんきん加入者ダイヤルか年金事務所にご連絡ください。11月に届く納付書を持っている人も、10月以降の納付状況を反映した証明書の再発行が可能です。納付証明書を失くした場合などにご利用ください。連絡時点の内容の証明書が、約1週間で発送されます。

【問い合わせ】

○ねんきん加入者ダイヤル

☎0570(003)004

○松山西年金事務所

☎089(925)5105

ねんきん Q&A



シクロクロス団体戦、参加チーム募集中!

オフロードの自転車競技「小田川シクロクロスinうちこ」を開催します。チーム戦で行う耐久レースの参加チームを「内子町特別枠」で募集します。今年は第10回となる記念大会。町道を含む記念コースを予定しているので、仲間と一緒に挑戦しませんか。

● **日時** 12月11日(日) 午前9時～午後3時

● **場所** 小田川河川敷(あけぼの橋～豊秋河原)

《「内子町特別枠」について》

● **時間** 午後2時～

● **参加資格** 高校生以上で町内に在住または勤務している人

● **参加費** 1人1,000円

● **募集数** 10チーム(1チーム4人以内)

● **申込方法** 11月21日(月)までに電話で事務局までご連絡ください。

【申込・問い合わせ】

小田川シクロクロスinうちこ実行委員会事務局(建設デザイン課内) ☎0893(44)6157

○初回接種（1・2回目）がまだの人は 年内に完了することをご検討ください

1・2回目の接種に使用している従来型ワクチンは、年内で国からの供給を終了する予定です。接種を希望する人は新型コロナウイルス対策室にご相談ください。

《オミクロン株対応ワクチン》
接種が始まっているオミクロン株対応2価ワクチンは、オミクロン株に対して従来のワクチンよりも重症化予防や感染・発症予防に効果があると期待されています。ただし、2回目接種

を完了した12歳以上の人が対象のため、このワクチン接種を希望する場合は、年内に2回目を完了するようご検討ください。

《年末年始の感染拡大に警戒》
年末年始の後に新型コロナウイルスが流行する傾向にあります。オミクロン株対応2価ワクチンを接種して、流行に備えましょう。

【問い合わせ】
新型コロナウイルス感染症対策室
☎0893(57)6370

○命を守る情報をいち早く――

災害時などに必要となる情報を入手する方法を紹介します。

《①戸別受信機》

町の防災行政無線放送を各家庭内で聞ける「戸別受信機」を貸し出します。1世帯当たり1台を無料で設置できますので、要望する場合はお問い合わせください。

ID 131471

【申込・問い合わせ】

総務課 危機管理班
☎0893(44)6150

《②防災アプリ》

「NHKニュース・防災アプリ」は、最新ニュースや防災情報が見られるアプリです。居住地などに応じたきめ細かい情報が確認できる他、雨雲の様子や河川カメラ画像も見れます。



【問い合わせ】

日本放送協会 松山放送局
☎089(921)1112

くらしの情報

催し

知れば地域の「宝」 古文書などの活用方法

内子町学芸サポーター講座・公開講演会「史料保存の先にあるもの」のご案内です。興味のある人ならどなたでも参加できます。地域に眠る歴史資料の面白さに目を向けてみませんか。

●日時 12月3日（土）
午後2時～4時

●場所 内子自治センター

●講師 柚山俊夫さん（伊予史談会副会長）

●参加費 無料

劇団オーガンス 2022 年公演

- 日時（開演30分前に開場）
▷11月12日（土）午後7時開演
▷11月13日（日）午後2時開演
- 場所 内子座
- 前売券 1,000円（中学生以下500円）、当日は大人のみ500円増し
- 【チケット・問い合わせ】
劇団オーガンス代表 徳田幸治
☎090(2825)2168



2022年公演「WHO done it Cafe」のポスター

1日生徒も大歓迎 「うちこ文化体験月間」

内子町文化協会では、11月12日（土）から約一カ月間を「うちこ文化体験月間」とし、各種の文化活動を楽しむ機会を提供します。各団体の活動日に見学や体験がより気軽にできます。詳

●定員 40人

●申込方法 電話またはFAX
で①氏名②住所③電話番号をお知らせください。

【申込・問い合わせ】

八日市・護国町並保存センター
☎0893(44)5212
FAX 0893(44)6289

和紙 Japanese paper



昨年度の「年賀状作り体験」の様子

〳地元作家に学べる和紙のものづくり〵

五十崎凧博物館体験講座

毎年人気の手作り体験講座です。早めにお申し込みください。

《手すきハガキ作り体験》

- 日時 12月3日（土） 午後1時～3時
- 内容 植物などを一緒に漉いたハガキ作り
- 対象／定員 中学生以上／30人
- 講師 浪江由唯さん
- 体験料 1枚500円

《年賀状作り体験》

- 日時 12月10日（土）、11日（日）
午前9時～午後5時
- 内容 シルクスクリーンという版画技法で年賀状を作る
- 対象／定員 中学生以上／両日6人
- 講師 山田清昭さん
- 体験料 1,000円（はがき代別途必要）

《凧作り教室》

- 日時 12月3日（土）、10日（土）、11日（日）
※他の体験と同時刻の開催です。
- 対象 小学4年生以上
- 体験料 1統2,000円
- 《共通事項》
- 場所 五十崎凧博物館
- 申込期限 11月25日（金）

【申込・問い合わせ】

町並・地域振興課
☎0893(44)2118

脱炭素地域づくりの 今とこれからを学ぶ

森林資源を活用した持続可能な脱炭素地域を目指し、シンポジウムと見学ツアーを開きます。

《シンポジウム》

●日時 11月26日（土）
午前9時～午後4時20分

●場所 共生館

●内容 基調講演／日野晶也さん（神奈川大学理事名誉教授）、中井徳太郎さん（前環境省事務次官）、内藤昌典さん（有内藤銅業代表取締役）、藻谷浩介さん（日本総合研究所主席研究員）他

●定員／参加費

▽会場 250人／無料
▽WEB 300人／1,000円

《バイオマス施設見学ツアー》

●日時 11月25日（金）
午後2時～5時
※申込方法などの詳細はホームページでご確認ください。

詳しくはこちらから



詳しくはこちらから



●後援 内子町
【問い合わせ】
はつこりマルシェ実行委員会代
表（金森）

☎090(7571)8859

●後援 愛媛県、内子町他
【問い合わせ】

NPO法人 農都会議（杉浦）
☎080(5485)1440

お知らせ

全国一斉の電話相談窓口
「女性の権利ホットライン」

暴力やストーカー行為、女性差別など、女性の権利問題に関するあらゆる相談に応じます。予約は不要で無料です。秘密は厳守しますので、何か問題があればすぐにお電話ください。

●日時 11月18日(金)～24日(木) 午前8時30分～午後7時
※土曜・日曜・祝日は午前10時～午後5時まで

●全国統一電話番号
☎0570(070)810

●相談担当 人権擁護委員、法務局職員

【問い合わせ】
松山地方方法務局
☎089(932)0888

税務署での相談には
事前予約が必要です

税務署では納税者の皆さんを待たせないために、来庁相談を事前予約制にしています。相談を希望する場合は、電話で相談日時を予約してください。予約

の際に相談内容を確認し、必要書類などをお伝えします。

国税庁のホームページでは自動会話機能が付いたチャットボット「ふたば」による各種相談や、申告書などの各種様式を入手することができ、活用ください。

【予約・問い合わせ】
☎0893(24)3115
大洲税務署

大切な人の悩みに寄り添う
「ゲートキーパー養成講座」

ゲートキーパーは、悩みなどを抱えて自殺に傾いている人に気付き、声をかけ、話を聞き、必要な支援につなぎ、見守る人です。悩んでいる人に寄り添い、支えるための方法や心構えを学んでみませんか。

●日時 ①11月21日(月)、②11月28日(月)／午後1時30分～3時
●場所 五十崎自治センター
●講師 菅奈美さん(こころ塾心理カウンセラー)
●内容 ①基礎編／ゲートキーパーの役割など、②ステップアップ編／コミュニケーションのポイントなど

【申込・問い合わせ】
内子町保健センター
☎0893(44)6155

差し押さえ不動産
合同公売会の開催

●日時 11月24日(木) 午後1時～
●場所 リジュール松山
※開催中止や公売する不動産の情報は、各機関のホームページをご覧ください。

【問い合わせ・ホームページ】
○愛媛地方税滞納整理機構
☎089(913)5800

【http://www.ehime-ktkou.jp/】
○高松国税局特別整理第一部門
☎087(831)3111
【https://www.koubai.nta.go.jp/】

うちこ福祉館の行事案内

《わいわい喫茶》
●日時 12月5日(月) 午後1時～4時30分
●場所 うちこ福祉館
●参加費 無料
《健康講座(講話／調理実習)》
●内容 「低栄養について」／クリスマスに向けたオードブル

●日時 12月13日(火) 午前9時30分～
●定員 15人
●参加費 300円
●持参品 マスク、エプロン、頭巾
【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎0893(44)3410

食べきり！クリスマス
キャンペーン実施中

愛媛県では「えひめの食べきり推進店」と連携し、キャンペーンを実施中です。推進店にあるポスターの二次元コードを読み取ってアンケートに答えるとキッチングッズが当たります。



食べきり！クリスマスキャンペーン
クイズに答えて賞品ゲット！
●応募期限 12月25日(日)
※キャンペーンなどの詳細はこちらから▶

【問い合わせ】
愛媛県循環型社会推進課
☎089(912)2356

就職希望する若者対象
「合同企業説明会」

25社が参加予定の説明会です。参加費や予約、履歴書は不要なので、ぜひご参加ください。
●日時 12月7日(水)午後2時～5時(受付は1時30分～)
●場所 松山市総合コミュニティセンター
※詳しくは「わくわくワーク愛媛ホームページ」をご覧ください。
【public.ec-jp.com/jakunen-ehime/】

【問い合わせ】
㈱東京リーガルマインド松山支社
☎070(1746)5333

乾燥しやすい季節こそ
火災予防を心がけよう

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。適切な火の取り扱いを改めて確認しましょう。
▽調理中にコンロから離れるときは必ず火を消すこと
▽寝たばこをしないこと
▽ストーブなどの周りに燃えやすいものを置かないこと
▽コンセントの掃除をすること

【問い合わせ】
内子消防署
☎0893(43)0119

「口は健康の入り口」 歯周病を予防して歯も全身も健康に

●口は健康の入り口

口の中には歯や舌、唾液腺などがあり、日常生活を支えるために重要な役割を果たしていることから「口は健康の入り口」と言われています。特に、歯には多くの機能があり、歯の健康を保つことが体の健康を維持するための第一歩です。

●歯を失ってしまうと

歯を失ってしまうと、食べられるものが減り、食べる楽しみもなくなってしまいます。また柔らかいものばかり食べていると栄養が偏り、筋力など体の機能が衰える原因にもなります。歯は1本1本がバランスよく並んでいますが、たった1本失っただけでも噛み合わせが悪くなったり、他の歯が抜けやすくなったりするなど、口全体に影響が出てしまいます。

●気を付けたい「歯周病」

歯を失う原因で最も多いのが歯周病です。歯周病は口の中で細菌に感染して起きる歯茎の病気です。歯周病が進行すると歯を支える骨などを溶かしてしまいます。また細菌が歯茎から血管内に侵入して全身を巡ると、心筋梗塞や脳梗塞、糖尿病などを引き起こすこともある恐ろしい病気です。

●歯周病を予防するには

実は30歳以上の8割が歯周病になっているといわれています。痛みなどの自覚症状がほとんどないため、気付いたときには歯を保てない状態になっていることも――。予防には歯磨きなどの習慣に加えて、歯科検診などの専門的なケアも重要です。「歯磨きしているから大丈夫」と思わずに、かかりつけの歯科医を持ち、定期的に受診していつまでも健康な歯を保ちましょう。

「歯周病検診」を受けましょう

対象者は検診費用の一部が助成されます。希望する人は、受診券を発行するので保健センターまでご連絡ください。

- ▶対象者 昭和27・37・47・57年度生まれ
- ▶場所 武岡歯科医院、宝来歯科医院、大野歯科医院、松居歯科、前田歯科、小田歯科診療所
- ▶受診期限 11月30日（水）
- ▶受診料 500円（治療代は別途自己負担）

12月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：8（木）・22（木）の午前10時～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

●行政相談

日時：13（火）の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893（44）6150

●心配ごと相談

日時：21（水）の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893（44）3820

●人権相談

日時：6（火）の午前9時30分～正午
場所：内子町林業センター
問い合わせ：住民課 ☎0893（44）6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
4（日）	おおむら小児科（内子町）	0893（44）7117
11（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
18（日）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
25（日）	大洲ななほクリニック	0893（25）7710
29（木）	おおくぼこどもクリニック（大洲市）	0893（57）9366
30（金）	山下小児科（西予市）	0894（62）6801
31（土）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510
	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時～午後6時（日曜・祝日） ○夜間：午後7時～10時（平日・土・日曜日）

※12月30日（金）、31日（土）は午前9時～午後6時

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	日中：加戸病院 夜間：喜多医師会病院	0893（44）5500 0893（25）0535
木	日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893（25）2022 0894（22）3211
金・土	大洲中央病院	0893（24）4551
日	日中：大洲中央病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893（24）4551 0894（22）3211

12月の健康カレンダー

●母子保健

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
8（木）	午後0時45分～1時15分	内子保健センター	令和元年10月・11月生まれ

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
9（金）	午後0時45分～1時15分	内子保健センター	令和3年4月・5月生まれ

1歳Comeかむ教室（むし歯予防教室）

日	受付時間	場所	対象
15（木）	午前9時30分～10時	内子保健センター	令和3年10月・11月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
23（金）	午前9時45分～10時	内子保健センター	令和4年7月・8月生まれ

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1（木）	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2（金）	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
7（水）		内子保健センター	

【問い合わせ】

内子町保健センター
☎0893（44）6155

住人十色

第157回

出られなかった仲間の思いを胸に 小学生の相撲大会で全国3位入賞

大野 真優さん(内子小6年) 〓内子17〓



◎「今はお母さんに感謝。続けてきてよかった」と3位入賞の盾を見せてくれた大野さん。練習場の六日市自治会館で。

「第25回全日本小学生女子相撲大会」が10月2日、京都府で開かれ、大野真優さんが3位入賞を果たしました。

「もう1勝したかった」と悔しさをにじませる大野さん。3人の姉の影響で4歳ごろから相撲を始めて、その背中をずっと追いついてきました。「第20回大会で姉が準優勝だったので、それを超えるのが目標だった」と悔しさの理由を話します。また、「昨年はコロナの影響で大会が中止になり残念だった。私は今年出られたけれど、去年の6年生はとても悔しかったと思う。そういう仲間のことを考えながら挑んだ大会だから」とも。

たくさんさんの人が練習相手になってくれたり、応援してくれたりしていたので、その期待に応えたかったそうです。

「最初はお母さんに無理やりやらされた」と苦笑いしながらも、「しんどい練習を続けるうちにどんどん目標ができて、達成する喜びを知った。全国大会にも出られて、自信にもつながっている」と振り返る大野さん。今は残りの大会に向けて練習に励んでいます。「足が浮いて投げられやすいので、腰の低い相撲が取れるようにしたい。県内でいつも負ける子がいるので、諦めずに頑張って、最後は勝ちたい」と思いを語りました。

編集 幸記

▽私の好物はきゅうりのぬか漬。コンビニでも買えますが、やはり母の味にはおよびません。特集の大野さんを真似て、ぬか床を分けてもらおうと思いましたが、もう作ってないとのこと。

衝撃の「失くしてからでは遅い」を体感です(裕)▽栗農家のわが家では、栗が入ったおすしが「ふるさとの味」。初物が取れたときはちらしずし、小学校の運動会はいなりずし……。少し特別な日のごちそうで、いつも食べ過ぎてしまいます。

あーお腹すいたー(史)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

